

## 一般質問

和田  
議員

## ○松浦市民運動公園の改修計画について

**質** 公共事業を実施する上では、階段を上がるように一つ一つ段階を経て完成に導く必要があります。大きく区分すると、基本構想、基本計画、実施計画、事業実施、完成となります。現時点において、松浦市民運動公園の改修はどの段階にあるのか、今後どのように取り組まれるのか、計画とスケジュールをお尋ねします。

**市長** 市民運動公園改修事業は、現在、令和4年度末に定めた基本構想の段階です。本事業の今後のスケジュールについては、他の大型事業を含めた全体計画の中で進めなければならないと考えています。来年度に着手予定の立地適正化計画の策定後に、財源の確保策として活用できる補助制度等を調査した上で、次の段階以降の計画に取り組んでいきたいと考えています。

## ○調川港新水産加工団地用地造成について

**質** 調川港新水産加工団地用地造成事業の目的、必要性は極めて明確で

す。しかし、早急な用地造成の完成を必要としながらも、いまだに事業が進展しないことについて、どのように考えているのか、また、今後どのように事業を進めようと考えているのか、お尋ねします。

**市長** 新水産加工団地用地造成事業については、事業目的、事業概要をお示ししてご理解を得られるよう、これまでも説明会、意見交換会など協議を重ねましたが、事業の進展がないことについて、極めて残念と考えています。しかしながら、海を埋め立てることから、そこで漁をされ生計を立てておられる漁業者の皆さまや周辺に住んでおられる地域住民の方々のご理解をいただけるよう、丁寧に説明や意見交換をしていくことが重要だと考えています。

まずは、事業計画案の是非の判断に参考となるような資料を皆さまにお示しするための事前調査の実施について、ご理解をいただけるよう協議を進めます。また、埋立てには相当な期間を要することから、用地の確保については、議員からも以前ご提案がありましたとおり、周辺用地の用途変更も含めて検討したいと考えています。

※この他にも「行政サービスの体制整備について」と「小学校区単位のみちづくり運営協議会の設立について」を質問しました。

## 一般質問

和田  
議員

## ○子牛価格低迷対策について

**質** 原油価格および物価高騰が続いている中、畜産業に必要な資材も高騰しており、子牛価格低迷により経営に影響を受けた市内畜産農業者に対し、安定的な経営維持を図るため、定额の支援措置を願います。松浦地区の和牛繁殖部会員が飼養する母牛全頭に対する補助金が必要です。1頭当たり1万8千円を要望します。佐世保市、佐々町、小値賀町と同等の支援を望みますが、お考えを伺います。

**農林課長** 国の臨時交付金を活用し、牛の餌の高騰対策として、粗飼料購入費用の価格上昇分の7割、キャトルセンターの預託費用の価格上昇分の7割を支援することとしています。が、この予算の範囲内で、支援の対象者を拡充しまして、支援額を母牛1頭当たりの定额補助に変更する予定です。金額については現予算の範囲内と考えていますので、母牛が約2200頭、これを全頭に支援できるように割り戻しますと、1頭当たり1万4000円になる予定です。

## ○浄化槽設置補助について

**質** 浄化槽設置補助について、松浦市においては、金額はいくらで、その金額が決まってからの見直しはいつあったのか伺います。合併浄化槽の工事代金、資材費も上がっているため、補助金額の増額についても伺います。

**市民生活課長** 公共下水道処理区域外および福島・鷹島の各漁業集落排水施設区域外で設置される合併処理浄化槽の設置工事に対して補助金を交付するものとしており、補助の額については、工事費の額にかかわらず、環境省が定める基準額に基づいて、5人槽で33万2000円、6・7人槽で41万4000円、8人槽以上で54万8000円を交付しています。

また、令和2年度からは、し尿のみを処理する単独浄化槽から合併処理浄化槽への転換を促進するために、その転換に係る宅内配管の工事費も補助対象として追加しており、上限30万円を交付することとしています。**市長** 公共下水道事業と合併処理浄化槽の補助制度の、どちらの事業を実施するにしても、ある一定の財政負担を市として行っており、浄化槽の設置に係る国の補助額以上の独自の上乗せ補助は、全て市の負担となるため、慎重に考えなければならぬと考えています。